

# OpenTalks!

## 2021 August

今年も暑さの厳しい8月がやってきました。

新型コロナウイルスや熱中症など様々な対策が必要な今オーティーエスでも「もしも」に備えて対策を行っています。

8月号では9月の防災月間に向けて堀江センターでの取り組みを紹介させていただきます。

堀江センターは以前より有事に備え、地震、火事、停電などいろいろな場面を想定して年に3回ほどセンター全体で行っていました。

今年はコロナ感染防止に配慮し、密を避けるためフロアごとの訓練を行っています。

今回は震度5程度の地震が起こったという設定にて行いました。

「地震が発生しました。近くの机の下に隠れるなど身の安全をはかってください。」

というアナウンスが流れ指示に従いますが、普段机のない所で仕事をしている従業員がほとんどなので隠れるのも大変です。

次に「揺れがおさまりました。社員の指示に従って避難場所へ避難してください。」というアナウンスが流れ、エレベーター前に集合。

社員は全員揃っているか確認して、逃げ遅れた人がいないか捜索しながら階段にて1Fに移動します。

移動の際は「お・か・し・も」を守りながら

お=押さない か=駆けない（「は=走らない」とも言います。） し=喋らない も=戻らない

ソーシャルディスタンスに注意しつつ素早く動きます。

最後は各リーダーが隊長（センター長）に避難完了の報告をして終了。

この日移動にかかった時間は、堀江センターがこれまで実施した避難訓練に掛かった平均時間2分30秒に比べ1分50秒。

隊長からはスムーズに避難が出来たのではないかとコメントがありました。

東日本大震災当日は慌てて道路に飛び出すという危ない行動をとる従業員がいました。それで車に跳ねられてしまったら非常に危険です。

従業員全員が有事の際にどのような行動をとるべきかがしっかり身に付くよう避難訓練を定期的に行っています。



・地震発生。机の下に隠れ身の安全を確認します。



・階段を使用し、走らず1Fへ素早く避難します。



・訓練終了。反省点を次回へ生かします。

## 防災リーダーに聞く！



防災リーダーKさん

地元消防団に延べ14年在籍していた、我が防災リーダー。

堀江センターでの防災への取り組み、地元消防団での経験など色々聞いてみました！

✳️入団することになったキッカケを教えてください

勧誘という名の強制でした。笑

✳️消防団の主な活動とは？

以前は、近隣の消火活動などに参加し、消防署指示のもと作業に加わることもありました。

冬の時期には町内を「火の用心」で回るなど、地域密着が特徴です。

✳️堀江センターは今期、密を避けながら訓練が継続出来るようフロア単位での実施を試みていますが、変化など何か感じることはありますか？

元々混乱はなくスムーズでしたが、小規模ゆえの良さと言いましょか、

各自の意識が上がって、よりスムーズになっていると感じます。

避難設定も都度変え、地震による火災や停電、浸水など外部情報を基に

階下へ避難するのか、浸水なら何階以上のフロアなら安全なのか等、

想定される避難指示を出しています。

✳️今後、加えたい・試したい訓練などありますか？

以前、地域の消防署に協力を依頼し、救助などのレクチャーを受けたことがありますが、消火器の取り扱い、煙ハウス、応急手当などにも訓練活動を広げられたらいいですね。

✳️プライベートで取り入れている備えやグッズがあれば教えてください

いやあ〜、実のところ何もやってないんですよ。すみません…。

まさかのオチでしたが、これがリアルなのかも知れません。「そのうち…」など、大半のご家庭が同じような現状かと思われまます。

9月1日は防災の日。備蓄品のチェック、防災グッズなど、備えの見直しをされてみては如何でしょうか。

なお、各センターでは防災用品を常時備蓄し災害に備えておりますので、ご来社時の有事の際もご安心下さい。

## 堀江センターの小さなお花畑

堀江センターには沢山の草花が咲いている小さなお花畑があるのをご存知でしょうか？

約15年前、草で曲がり角の見通しが悪く危険だと思ったパディさんが手入れを始めたことをきっかけに、現在でも世話を続けており四季折々の草花が咲いています！

花を数秒見るだけでもストレス軽減の効果があると言われ、堀江センターにご来社された際はちょっと一息仕事の疲れを癒してみたいかがですか？



### 防災対策用品一覧

飲料用水	防塵マスク
非常食	避難用ヘッドカバー
非常用トイレ	懐中電灯
防寒寝袋	ボール
カイロ	アメニティセット
カセットコンロ	帰宅支援マップ

